

2024年

11月号

No.512

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください

I N D E X

- 第16回公開健康講座を開催しました
- 看護補助者の紹介
- こころのケア活動の紹介



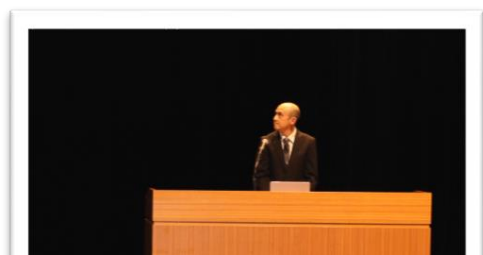
第16回公開健康講座を開催しました

当院は、富山県がん診療地域連携拠点病院として、広く県民の皆さまにがんの予防や早期発見の重要性、治療法などを啓発するために、毎年公開健康講座を開催しています。

今年は10月22日(火)オーバード・ホール(中ホール)で第16回公開健康講座を開催しました。

一般講演では、当院外科医師から「大腸がんとはどのような疾患なのか」と、「大腸がんの手術治療」について講演し、最後に特別講演として厚生連高岡病院消化器外科診療部長 小竹 優範先生から「大腸がんにおける最新のロボット手術とは」と題して、実際の手術動画などを用いて大変わかりやすくロボット手術についてお話いただきました。

11月1日に当院も手術支援ロボットを導入しました。詳細については次号で紹介します。



「大腸がんってどんな病気？」
第2外科部長 竹原 朗



「大腸がんの手術治療」
～最新のロボット支援手術まで～
第2外科部副部長 倉田 徹



「大腸がんにおける最新のロボット手術とは」
厚生連高岡病院消化器外科診療部長 小竹 優範先生

看護補助者の紹介

看護補助者とは

医療機関で、看護チームの一員として看護の補助業務(専門的判断は必要ありません)を行っていただく職種です。

看護補助者になるために必要な資格や経験はありません。
必要な研修を受けることにより安心して働くことができます。

看護補助者の仕事は「大変」といわれることもありますが、感謝されることも多く、人の役に立っているという実感を得られる仕事です。

看護補助者は医師または看護師の指示のもと、専門的判断を必要としない患者さんの療養上のお世話の他、診療が円滑に行われるように診療の周辺業務を担います。

看護師と看護補助者が協働することで、看護師が専門性を必要とする業務に専念することができます。



主な業務内容

生活環境に関わる業務

病床および病床周辺の清潔・整頓、病室環境の整備、リネン類の管理など

日常生活に関わる業務

身体の清潔、排泄、食事、安全・安楽、運動・移動に関する世話など

診療に関わる周辺業務

検査・処置に必要な機械・器具等の準備と片付け

診療材料等の補充・整理、

入退院・転出入に関する世話において、看護職員が行う書類・伝票の整理・作成
診療録の準備業務など



リネン類の管理



配膳業務

研修の様子



理念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 適切で最善の医療を受ける権利
- 6 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

患者さんの責務

医療は患者と医療者との協同作業です。

より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします

- 1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください
- 2 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください
- 3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください
- 4 受けた医療に対し、診療費をお支払ください

被災地の人々に寄り添う「こころのケア活動」の紹介

災害は人々の生命や財産に多くの被害をもたらすだけでなく、こころにも大きな傷を残します。さまざまなものを失った体験や避難生活による環境変化などにより、被災された方は大きなストレスを感じることもあるため、日赤は、被災地における救護活動として、医療救護班の派遣や救援物資の配分などと共に被災された方々への「こころのケア」を重要な柱の一つとして位置付け、実際に活動を担う「こころのケア要員」の養成に力を入れています。

こころのケアと聞くと、精神的に大きなダメージを受けた人を対象とするものと思われるかもしれませんが、救護所や避難所に来られる方、自家用車で避難生活を送っている方、壊れた自宅に留まっている方、また、被災自治体の職員やボランティアなどの支援者も含め、被災地の全ての方々に必要な活動です。

日赤のこころのケア活動は、精神科医や臨床心理士などの専門家が実施する支援ではありません。研修により必要な知識や技術を身に付けたこころのケア要員が、被災者の健康や身近な悩みなどをお聞きすることにより、安心感を築いていく心理的な支援と、ハンドケアや足浴などのリラクゼーション、子どもの遊び場の設置、ストレス対処法の広報活動などの社会的な支援も柔軟に考えて活動する特徴があります。必要に応じて、専門的な支援への橋渡しを行うことも重要な役割となります。

日赤では、この活動を効果的に実施するために、こころのケア要員を医療救護班に帯同させたり、本活動に特化したこころのケア班を編成するなど、被災地の状況に応じた活動を継続的に実施しています。

奥能登豪雨災害に派遣された「こころのケア班」に聞きました

”聴く・見る・繋ぐ”こころのケアはお話を傾聴するだけではないですよ



被災者のご自宅を訪問し生活している場所の衛生状態や安心して過ごせる環境かを確認すること
もこころのケア班の大事な役割です。

被災地の行政の方へのこころのケアとして役所内の一角に部屋(リフレッシュルーム)を設け、ハンドマッサージなどの活動もします。



被災地には、発災後こころのケアを専門に行う機関が設けられていて、その機関と連携を図りながら活動しています。

避難所で複数の方々がお話をしているところにお伺いをしたり
1人で過ごしている方にお声がけしお話をじっくりと伺います。
若い班員と話し込む高齢者もいます。
訪問の時間帯が日中のため、お仕事をされている方のお話
をお伺いする機会が少なく気掛かりでした。



子どもは避難先でゲームや趣味の話相手が少ないので、お兄ちゃん的存在の班員と話し込む場面もあり、ご本人は
もちろんご家族もお子さんの笑顔が見れたことで安心している様子でした。

心のケア要員として派遣されたわけですが、私たちが地震と豪雨で被災された方々から教わることもあります。
例えば、『いつでも会えると思っていないでね。実家に帰ってご家族に顔を見せることや同級生や友人に会える時に
ちゃんと会う』大切なことと教わりました。



11月・12月健康教室等のお知らせ						患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)		
名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口		
やすらぎの会	ミニレクチャー 食事について学ぼう (講師：管理栄養士)	11月20日(水)	13:30～14:00	正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要		
	ミニレクチャー がんリハビリテーションを学ぼう (講師：作業療法士)	12月18日(水)	14:00～14:30 交流会14:30～15:00					
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	当面の間中止						
クロスサロンとやま	ピアサポーターによるサロン	11月20日(水)	14:10～15:30	正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要		
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。								
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください)	11月14日(木)・28日(木) 12月12日(木)・26日(木)	14:00～16:00	正面玄関 多目的室	医師 検査技師 看護師 理学療法士 薬剤師 管理栄養士	外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師		
	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ「口腔衛生について」)	11月13日(水)・27日(水) 12月11日(水)・25日(水)						
	屋食会	当面の間中止						
	病気の話 食事の話 生活の注意点	11月21日(木) 12月19日(木)	14:00～15:00	正面玄関 多目的室	医師 管理栄養士 看護師	主治医		
禁煙教室	ミニレクチャー 禁煙外来ってどんな治療をするの？パート1 ～禁煙は病院を頼っていいんです～ 第五回 タバコは全身病 ～ニコチン依存症は病気です～	11月15日(金) 12月20日(金)	15:00～15:30	健診センター	看護師 医師	申込不要		
安産教室 (要申込)	笑顔で育児がスタートできる！パパ・ママクラス	11月1日(金) 12月6日(金)	13:00～14:30 14:30～15:30	正面玄関 多目的室 11月1日(金)・15日(金) 12月6日(金)・20日(金) zoom開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来		
	無痛分娩クラス							
	妊娠前半期クラス 元気な赤ちゃんを迎えるために整えよう身体と心	11月8日(金) 12月13日(金)	13:00～15:30					
	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	11月15日(金) 12月20日(金)						
赤ちゃんのここにご飯 (要申込)	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	11月22日(金) 12月27日(金)						
	食育教室 病院ホームページの『診療科・部門』>『栄養課』>『栄養管理、栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。	11月14日(木) 12月12日(木)	10:00～11:00	正面玄関 多目的室	管理栄養士	栄養課		
のびのびサークル	母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『出産』>『のびのびサークル(ママサークル)』をご覧ください。	11月27日(水) 12月25日(水)	10:00～11:30 (zoomへの入室は 9:40～)	正面玄関 多目的室又は 教育研修棟3階 講堂 zoom開催	自助サークル	病院ホーム ページ		
	赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	基礎講習： 11月9日(土)・12月7日 (土) 養成講習： 12月15日(日)・22日(日)	9:00～16:30	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878		